

倉吉市営関金ラグビー場オープニングイベント概要

令和3年11月15日
社会教育課

1 目的

倉吉市営ラグビー場が倉吉市営関金ラグビー場として、移転・リニューアルしたことから記念式典及び著名選手を招致したラグビー教室を開催することで、倉吉市の未来を担う子ども達にラグビー競技の楽しさ、目的を持った練習による達成感・充実感を体感させ、今後のラグビー競技の振興を図る。

また、関金に鳥取県で唯一のラグビー競技場が完成したことを教室開催に合わせて周知することで、多くの方々にラグビー競技の魅力に触れていただく機会を提供し、本市競技スポーツの拠点として、さらには合宿誘致等による関金振興の一助なることを目的として実施する。

2 主催

倉吉市及び倉吉市教育委員会

3 共催

鳥取県ラグビーフットボール協会、ミズノグループ、株式会社新日本海新聞社

4 協力

大塚製薬株式会社

5 後援

倉吉市体育協会、倉吉市スポーツ推進委員協議会

6 主幹

ミズノグループ（倉吉市体育施設等指定管理者）※業務委託先

7 開催期日（予定）

令和3年12月5日（日）9時30分から正午まで

※コロナウイルス感染拡大状況によっては中止することがある。

8 会場

倉吉市営関金ラグビー場

※雨天時は、倉吉市関金屋根付多目的広場（半屋外）

9 参加対象（予定）

鳥取県内ラグビースクールを受講する児童及び生徒

10 定員

80名まで

11 講師

ミズノアンバサダー：田中 史郎（たなか ふみあき）※元ラグビーフットボール日本代表

【講師略歴】

伏見工業高校1年の時に全国高校ラグビーで優勝を経験する。京都産業大学（京産大）を経て、2007年に三洋電機ワイルドナイツ（現パナソニック）に加入する。

三洋電機では、加入1年目よりレギュラーポジションの座を獲得し、2007年度シーズンにおける、ジャパンラグビートップリーグのレギュラーシーズン13戦全勝に貢献。同リーグの新人賞を獲得、さらに同年にトップリーグベスト15を受賞した。また日本選手権では、三洋電機の連覇（2007、2008の各年度）に貢献した。

2011年、ラグビーワールドカップ2011の日本代表に選出。2012年南半球3カ国のプロチームが競う世界最高峰の「スーパーラグビー」に所属するハイランダーズへの入団が発表。これは日本人として初の快挙である。なお、パナソニックでの活動は継続している。

2014年、125周年を迎えたバーバリアンズのメンバーに選ばれ出場した。日本人としてバーバリアンズに選ばれるのは3人目である。

2015年、ハイランダーズがプレーオフ決勝でハリケーンズを破り、優勝したことで日本人選手として初めてスーパーラグビーの栄冠を得た。また、同年8月にはラグビーワールドカップ2015の日本代表に選ばれる。

2019年、キヤノンイーグルスに加入。また同年8月、ラグビーワールドカップ2019の日本代表に選出され、2021年9月9日、NECグリーンロケッツ東葛に移籍された。

12 内容（案）

9時30分 主催者及び共催者挨拶（石田市長及び川部会長）

9時40分 来賓挨拶（福谷議長）

9時45分 列席者紹介（田中選手及び各来賓）

9時50分 式典終了（舞台転換）

10時00分 田中選手によるラグビー教室（詳細は協議中）

※田中選手から、コロナウイルス対策のため大人数での教室、また密にならない対応を強く望まれています。

11時30分 質疑応答

11時40分 ジャンケン大会（プレゼントあり※調整中）

11時50分 田中選手による閉会挨拶

正午 閉会

13 参加料

無料

14 コロナウイルス感染防止対策

鳥取県高等学校体連ラグビーフットボール専門部が示すガイドラインに準じ実施する。

15 その他

① 見学・観覧等の制限を設けることがある。

② 教室参加の児童・生徒全員に田中選手の記念サインボールを贈呈